

CONTENTS

- 2 キラリ輝く奥州人
- 3 【特集】待ったなしの医療改革－市立病院・診療所改革プラン案を示す－
- 8 平成24年度 決算
- 12 世界や全国の舞台で躍動
祝・おめでとう！百歳
- 13 I L C 希望のひかり
- 14 まちづくり探訪－市民団体
活動紹介－
- 15 結－ゆい－
- 16 地域の窓－自治区情報－
- 17 市政ズームイン
- 18 まちの話題
- 20 夢トーク
青春讃歌
- 21 雨の日も晴れの日も
市長コラム「おうしゅう羅針
盤」
- 22 我が家のアイドル
子ども喜ぶ人気メニュー
- 23 子そだて広場
子そだて行事予定
- 24 情報あらかると
- 28 奥州遺産

地域の個性が
ひかり輝く
自治と協働のまち
奥州市

キラリ輝く
奥州人

郷土料理を通して
地域の良さを発信

千田 由美さん（46歳）
胆沢区若柳字幅下



調理しながらも笑顔を絶やさない

国道397号と広域農道の交差点近くにある「レストランまだ来すた」。その厨房から楽しそうな笑い声が響く。古民家を改修し、6人の女性が切り盛りするレストラン。千田由美さんは、代表理事組合長として、このレストランを支えている。

クだった」と振り返る。胆沢での生活にもなじんだ頃、新規就農者向けのトレーニング農場の運営に参画。仲間と共に地産地消の夢を語り合った。その後、新たな仲間と農家レストランの経営に乗り出す。地元食材を使った季節の郷土料理を提供し、ことし10年目の節目を迎えた。



ちだ・ゆみ◎昭和42年東京都台東区生まれ。（農）まだ来すたで代表理事組合長を務める。約2haの水田と約40aの畑を作付している農家。夫と義父、義母の4人家族



《今月の表紙》

真城地区振興会などが主催する「わんぱく田・伝教室」の稲刈り体験が9月30日、水沢区真城地内の実習田で行われました。地域が連携して基幹産業の米作りを学んでもらおうと毎年行っているもので、ことしで13年目。この日、真城小学校（渡辺唱光校長、児童300人）の5年生49人が稲刈りを体験。地元の雲南愛農会（小野寺勝志代表）の指導の下、稲を刈りました。作業を終えた及川楓華さんは「稲運びのお手伝いをしたことはあるけど、稲を刈るのは初めて。大変さがわかった」と話していました。



特集

待ったなしの**医療改革**

－市立病院・診療所改革プラン案を示す－

近年、首都圏など都市部に医師が集まる傾向が強まり、その偏在が顕著になっていきます。それにより、地方での医師不足が解消されず、公立医療機関では医師確保が困難な状況が続き、また、看護師も同様の傾向にあります。

市民が安心して生活していくためには、救急や急性期医療の体制整備を優先しなければなりません。その分野の医療を、本市では主に公立病院が担ってきました。しかし近年、これら公立病院に勤務を希望する医師や看護師が全国的に不足し、市も医師確保などの努力を続けているものの、現状の人数を維持するのが精いっぱい、まさに「待ったなし」の状況。市立医療施設の医療提供を、将来ともに安定して維持できる体制を早急に整えなければなりません。

現在、市は「市立病院・診療所改革プラン」（以下、改革プラン）の策定を進めており、今回、その案の概要を皆さんにお知らせします。本市医療の現状を、市全体の課題として捉え、早急な医療改革を進めてまいります。

※1 … 急性疾患などで緊急・重症な状態にある患者に対する手術・検査などの高度で専門的な医療